

働き方改革アクションプラン

会社名	五洋建設株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

1. 2019年度末までに時間外労働720時間以下を実現する
2. 2021年度末までに週休2日を定着する（工事特殊性のある現場は4週8休）

①長時間労働の是正（行動計画）

①勤怠管理の徹底

- ・PCログと出退勤時間の乖離をチェック
- ・出退勤時間の事前申請の徹底とPC利用制限（PCシャットダウン機能の導入）

②働き方の見直し

- ・朝礼、夕礼、打合せ等の運用見直し（交代制の推進、実施時間の見直しなど）
- ・TV会議システムの導入

③全職場フレックスタイム制の推進

④業務の省力化、効率化等

- ・ICTツール（iPad等）の活用、会議等のペーパーレス化
- ・サポート体制（施工支援グループ等）の活用
- ・e-ラーニングによる働き方の意識改革

⑤4週7休、4週8休モデル現場の試行

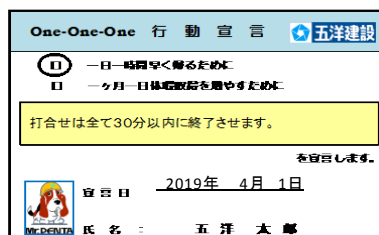
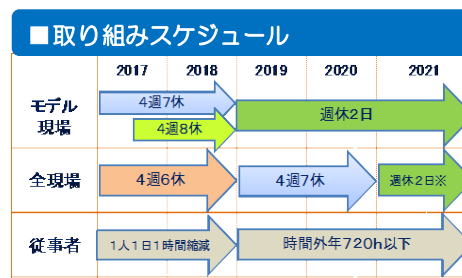
- ・4週7休、4週8休現場から課題抽出

⑥週休2日 全面展開の活動

- ・2019年度～：4週7休の定着 土曜閉所と交代休み組み合わせ徹底
- ・2021年度～：週休2日 ※全面展開 土曜完全閉所または交代休み定着化

③1人1日1時間の時間外労働縮減

- ・業務スケジュール可視化で情報共有徹底
- ・協力会社との協働、現場補助員との業務分担
- ・ソフトツール等を通じた時短意識徹底、可視化



働き方改革アクションプラン

会社名	五洋建設株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

1. 2019年度末までに年休取得日数5日未満の社員をゼロにする

②年休の取得促進（行動計画）

①計画年休「予定計画表提出」による計画的な年休取得の実施

- ・定期的に取得状況を確認し、「働き方改革推進委員会」にて報告する
- ・年5日の年休を社員に対して、注意喚起を行い、年度内の取得の徹底を徹底する
- ・8月と12月に「計画年休」の一斉付与日の設定
- ・年次有給休暇付与日から6カ月以内に「計画年休」の個人別付与日（3日）の設定を徹底

②各種制度による有休取得の促進

- ・有給休暇の半日単位取得
- ・リフレッシュ休暇（特別有給休暇）制度（50歳を迎える社員が対象）
- ・転勤休暇、海外勤務者の一時帰国（特別有給休暇）
- ・介護休暇、子の看護休暇の有休化

④労使による年休取得推進

- ・行動予定ホワイトボードに「おやすみちゃん」マークを掲示して休暇の見える化を行う



働き方改革アクションプラン

会社名	五洋建設株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

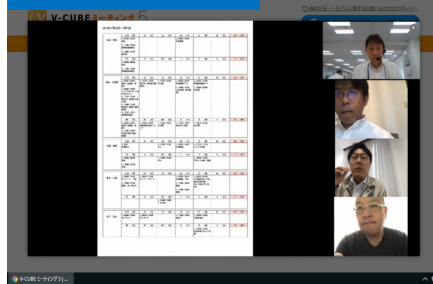
- ①工事現場においても朝礼の交代制など、柔軟な働き方の導入を促す
- ②「在宅勤務制度」試行を行い、通信や業務の制約、作業環境などの課題を抽出し、状況に則した制度導入を目指す
- ③ワーク・ライフ・バランス講演会『働き方改革推進』を実施し、全国の支店へも同時配信を行った

■ 2018 年度テレワークデイズの様子

社員寮でのサテライトオフィス勤務



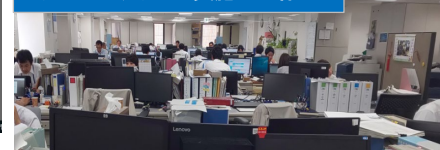
在宅勤務者とTV会議



通常時のオフィスの様子



テレワークデイズ実施日の様子



本社所在地	東京都文京区
従業員人数	2,673（平成30年3月時点）
実施人数	200人
実施エリア	東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県、札幌市、宮城県、栃木県、新潟県、愛知県、大阪府、京都府、広島県、愛媛県、福岡県 他
実施形態	■在宅勤務 ■サテライトオフィス勤務 ■モバイルワーク勤務
実施概要	本社東京以外の全国の支店にも展開し、全社一斉に実施。モバイルPCでのリモート操作、ノートPC持出、iPad等様々な機器を使用し、どれだけの業務がテレワークで実施可能か検証。通信やコミュニケーション等の課題はあったものの、実施者の過半数超は「また実施したい」と回答。

